

# 令和4年度 杜の都のエコ・スクール活動報告

学校番号	101	学校名	仙台市立松森小学校	校長名	村田 岳彦
------	-----	-----	-----------	-----	-------

## 1 取組のタイトル, テーマ

エコ&クリーン 松森小 ～地域とともに, 緑とともに～



## 2 取組の紹介

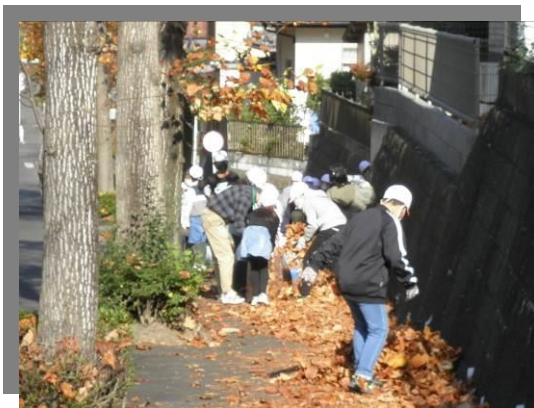
### (1) 全校田植え・稲刈り

本校では生産の喜びを体感させることを目的として、5月に田植え、10月には稲刈りを実施しています。地域の「田んぼの名人さん」の御指導・御協力の下、5、6年生がリーダーシップを取って全校での田植え、稲刈りを行いました。泥だらけになりながら一生懸命植えた苗が、秋には立派な稲穂に育った様子を見て、作物のたくましさを学びました。また、米作りの大変さを肌で感じたことによって食に対する感謝の思いが強まりました。



### (2) 松小クリーンタイム

10月から11月にかけて、松森小学校周辺の歩道や公園は落ち葉でいっぱいになります。本校では「松小クリーンタイム」として、全校児童一丸となり、落ち葉拾いやごみ拾いを行いました。「キッズグループ」と呼ばれる1年生から6年生までの児童で構成されるグループに分かれ、清掃場所を分担して活動しました。普段使っている歩道や公園に感謝の気持ちを持ちながら、袋いっぱいに落ち葉を拾い集めました。



## 3 取組の成果と課題

本校では、一年を通じて、地域の方々と連携を図りながら学習活動に取り組んできました。これらの活動を通して、身近な環境に意欲的に関わり、皆と協力し、より良い環境づくりに努めようとする態度を育てることができました。

# 令和4年度 杜の都のエコ・スクール活動報告

学校番号	102	学校名	仙台市立将監中央小学校	校長名	柳生 博之
------	-----	-----	-------------	-----	-------

## 1 取組のタイトル, テーマ

学校と地域をきれいにしよう～緑化活動と清掃活動を中心に～



## 2 取組の紹介

### 全校緑化活動

例年、春と秋に行っている一人一鉢、花の苗を植える活動は、大規模改修の影響で行うことができませんでした。花壇のスペースは、1年生のアサガオ、2年生のミニトマトなど、生活科の学習に必要な植物の育成に使用し、例年とは違った花壇の様子となりました。

一人一鉢の活動ができない代わりに、来年度以降に気持ちよく花壇が使えるようにと、草取り活動を行いました。また、夏休み明けには校庭の草取り活動も行いました。



### 落ち葉拾い

改修工事のため、立ち入ることができず、落ち葉が溜まってしまふ場所がいくつかありました。景観の悪さと、葉が道路に積もる事を防ぐため、高学年が所属する緑化委員会で落ち葉拾いを行いました。校内が中心でしたが、地域清掃の一環として捉え、慣れない熊手を使いながら一生懸命に活動しました。



### 学年の教材園で育てました

春に地域の方に耕してもらった畑・教材園で様々な植物を育てました。

1年生はサツマイモ、2年生はジャガイモ、3年生はヒマワリやホウセンカ、4年生は例年育てているへちまのほか、オクラ・ナス・キュウリ・カボチャ・トマト・パプリカなど、様々な野菜を育てました。5年生は、校地内の田んぼで稲作体験。稲わらを使ってしめ縄での正月飾りを作りました。6年生はジャガイモを育てました。



## 3 取組の成果 (児童生徒の変容)

今年度は、大規模改修の影響を大きく受け、全校での取組はあまりできませんでした。その分、生活科や理科等での学年での活動を充実させることができました。夏休みにも教材園へ観察に来る児童もいるなど、自然や植物をより近くに感じているようでした。自分たちが過ごす学校をさ更に過ごしやすくするためにはどうすればいいのか、「自分たちの住む環境」「そこにある緑の豊かさ」について今後も考える機会を作っていきたいです。



# 令和4年度 杜の都のエコ・スクール活動報告

学校番号	103	学校名	仙台市立泉ヶ丘小学校	校長名	井上 竜一
------	-----	-----	------------	-----	-------

1 テーマ 「自然とのふれあいを通して、地球が好きになる ～わたしのできるところから～」



2 取組の紹介

## 【教材園での栽培活動】

今年度も、それぞれの学年で教材として育てる植物のほかにも、栽培委員会の児童や技師が連携しながら、様々な植物を植えました。身近なところで植物を目にして、育てることで、成長に気付いたり、季節の変化を感じたりすることができます。児童は、自分が植えた植物の成長を喜んだり、更に実を付けるとその収穫を楽しんでいたりと、植物の生命力の強さや自然の命の巡りなどを発見していました。



## 【花壇コンクール 栽培委員会企画】

たてわり活動の一環で、6年生が花壇のデザインをし、植えたい花の苗を選び、3年生が草取りをし、4年生が土を耕し、2、5年生が一緒に植えるという活動を行いました。曜日によって、水やりをする学年が決まっており、休み時間には自分の花壇にうれしそうに水やりに来る姿が多く見られました。たてわり班の皆で協力し作り上げた花壇となりました。栽培委員会の企画で年に2回、たてわり班の“花壇コンクール”が行われ、全校の児童が投票を行っていました。

3 取組の成果

様々な取組をとおして、動植物に興味関心を持つことにつながっているのではないかと思います。泉ヶ丘小学校は自然豊かな広い校庭があります。休み時間には、季節ごとに見られる植物を見たり、虫や動物を探して捕まえたりする児童の姿が多く見られました。自然と触れ合い、地球に植物や動物とともに生きていることを実感しながら、地球を好きになり、大切にしようという気持ちを育てていけたら、と思っています。

# 令和4年度 杜の都のエコ・スクール活動報告

学校番号	104	学校名	仙台市立加茂小学校	校長名	山田 隆
------	-----	-----	-----------	-----	------

## 1 取組のタイトル、テーマ

「日常活動の中で取り組むエコ活動」



## 2 取組の紹介

### (1) 授業での取組

#### <4年生>

4年生は、社会科の学習「ごみのしよりと利用」で、ごみの回収や処理の過程を学びます。ごみ処理施設の見学も行います。学習のまとめで新聞づくりを行い、ごみをできるだけ減らして再利用していく呼び掛けを行い、エコな社会づくりへの意識を高めています。

#### <6年生>

6年生は、社会科の学習「町人文化と新しい学問」の学習で、江戸時代の町人たちは、共同で井戸水やトイレを使い、排せつ物は田畑の肥料として活用し、ごみをほとんど出さない社会ができていたことを学びます。学習をとおして、ごみ減量の意識を高めています。

### (2) 委員会活動での取組

#### <給食委員会>

給食を残さずに食べることもエコ活動の一つです。給食委員会は、放送委員会と連携して、昼の放送で今日の給食献立で使用された食材の栄養や歴史を紹介し、食べ物に興味を持ってもらえるような取組をしています。また、年度末には、残食の少ない学級を紹介し、残食を少しでも減らす意識を高める取組も行っています。

#### <環境委員会>

環境保護の観点から毎年、環境委員会では、学校花壇の整備を行っています。8月と11月の年2回、除草活動を行っています。“収穫した”雑草は、教材園の肥料として活用します。

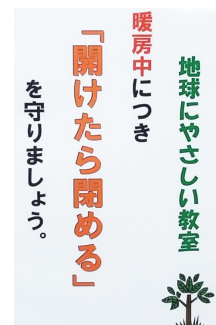
### (3) 各学級の工夫された取組

#### ① 教室の温度を保つための活動

コロナ禍においても、教室の温度を保つための工夫は必要です。換気の時以外は、扉を開けっ放しにしないで、こまめに扉を閉めるよう呼び掛ける掲示がされています。

#### ② 太陽熱温水を利用した清掃活動

冬場の水道水はとても冷たく、児童の水拭き清掃は厳しいものになります。それを少しでも改善するため、本校では「太陽熱で温めた温水」を水拭き掃除に活用しています。2L程の大きめのペットボトルに、黒色の布ガムテープを巻き付け、太陽光に当てておきます。前日の放課後や朝に充填した冷たい水は、放課後の清掃の時間には温水となっています。



## 3 取組の成果（児童生徒の変容）

教室の温度を保つための活動では、こまめに扉を閉めるよう掲示をしたところ、開けっ放しにしている扉があると、近くの児童が率先して扉を閉めるようになるなど、児童の意識に変化が見られました。そのため、教室内の室温が高いまま保たれ、エアコンの設定温度を更に低くすることができました。

太陽熱温水を利用した清掃活動では、児童が、費用を掛けずに、太陽光だけで温水ができることに興味を持ち、休憩時間にペットボトルを触って温水ができていることを確かめたり、清掃の時間に積極的に温水を使用したりするようになりました。使用後は、水の補充も児童が進んで行っていました。

# 令和4年度 杜の都のエコ・スクール活動報告

学校番号	105	学校名	仙台市立長命ヶ丘小学校	校長名	鈴木 淳
------	-----	-----	-------------	-----	------

## 1 取組のタイトル、テーマ

『地域や学校の自然・校内環境に目を向けて、自分たちでできることをしよう』



## 2 取組の紹介

### (1) 児童会の活動

本校では、年に2回、春と秋に学年ごとに花壇に花植えを行いました。春には「サルビア」「マリーゴールド」、秋には「チューリップ」「パンジー」「クロッカス」を植えました。水やりや雑草抜きなどの植物の世話にも目を向けて、それぞれ活動しました。

また、11月には、全校奉仕作業として校庭や校舎の周りの落ち葉拾いを1年生から6年生で構成されたたてわりグループで行いました。全校児童で協力しながら、一生懸命に落ち葉を拾い集め、きれいに整った学校にしようと意欲を持って活動できました。



### (2) 環境委員会の活動

環境委員会では、主に緑化活動や校内の環境整備、SDGsについて啓発する活動に取り組みました。

#### ○ 緑化活動

各学年で植えた植物がよく育つように、花壇の草抜きや水やりを常時活動として行いました。

また、来年度の緑化活動に向け、枯れた植物を抜いて花壇を耕すなど整備活動も行いました。

#### ○ 校内の環境整備

運動会や陸上記録会の練習に向けて、校庭の草取りや石をとるなど、安全な環境になるように整備を行いました。

#### ○ SDGs についての啓発活動

SDGs の取組について、自分たちが学校や家で何ができるのか、委員会で話し合い、Chromebook を使ってスライドを作成し、校内放送で発表を行い、全校児童にも周知しました。また、節水や節電、ゴミの分別についてはポスターを作成し、校内に掲示して呼び掛けています。



### (3) 各学年の取組（2年生）

生活科の学習で、地域の公園の植物や虫を調べる学習をしました。また、地域の方をゲストティーチャーに招き、「スズムシ」を中心にお話を聞きました。実際にスズムシを育てる活動をとおして、自然や生き物を大切にすることについて学びました。

## 3 取組の成果（児童の変容）

児童会の活動では、全校で自然に関する活動を行うことで、一人一人が学校の環境について考えるよい機会になったと思います。また、植物を育てる活動をとおして自然愛護の気持ちが醸成されてきたと思います。

環境委員会の活動では、高学年が中心となり SDGs について、自分たちができることを主体的に話し合う姿が見られました。周りにも発信することで、環境に対する興味・関心が高まったと思います。

次年度もねらいを明確にした体験的な学習をとおして、環境に対する意識づくりを進めていきたいと思っています。

# 令和4年度 杜の都のエコ・スクール活動報告

学校番号	106	学校名	仙台市立八乙女小学校	校長名	小山 裕巳
------	-----	-----	------------	-----	-------

## 1 取組のタイトル, テーマ

「身近な環境について考えよう」



## 2 取組の紹介

### (1) 委員会としての取組

#### ①校舎周辺のごみ拾い

ごみ拾いを行い、集めたごみを燃えるごみと燃えないごみに分別しました。お菓子の袋、缶、ペットボトルなど、意識して見るだけで、いつも歩いている学校の周りにも多くのごみが落ちていることが分かりました。その後、ごみのポイ捨て禁止を呼び掛けるため、ポスターを作成して校門前などに掲示しました。

#### ②花壇の植え替え・水やり

季節に合わせた花を校庭の花壇に植えています。

#### ③委員会の活動を広めるポスターの作成

今年度はこれまでの活動に加え、環境委員会の活動を広めるためのポスターを作成し、各学級に掲示しました。植え替えたばかりの花壇の花に興味を持ち、足を止める人が増えました。

#### ④除草作業・石拾い



### (2) 全校での取組

①花壇整備・・・6月と11月に学年・学級ごとに花壇を整備し、季節に合わせた花を植えました。

②除草作業・石拾い・・・夏休み明け、学年ごとに日程を決めて、校庭や花壇の除草や石拾いを行いました。

③紙の分別・・・委員会活動では行わず、紙の分別は学級で行っていました。



### (3) 学年ごとの取組

#### ①4年生 社会科「ごみのしゅりと利用」

社会科の学習で松森清掃工場へ行き、回収されたゴミがどのように処理されているのか学習しました。また、リサイクルセンターを見学し、ビン・カン・ペットボトルがリサイクルされる様子を見学しました。カンやビンを手作業で分別することを知り、ゴミとして出すときには中身を洗うなどきれいにして出そうと意欲を高めていました。

#### ②5年生 総合的な学習の時間「環境」

総合的な学習の時間で様々な環境問題を知り、自分たちにできることを考えました。具体的には、学区内にある真美沢公園の自然について調べ、「真美沢公園を美しくする会」の方から直接お話を聞きました。さらに、自然を守りたいという思いで活動に参加したり、自宅で環境に配慮した活動を行ったりするなど、実際に行動する姿も見られるようになりました。

## 3 取組の成果 (児童生徒の変容)

全校での除草作業や花壇整備の取組は毎年継続して行っており、学校のために奉仕しようとする態度が身に付いてきています。また、ごみ拾いや花植えの様子をポスターで紹介したことで、自分たちの活動で皆が気持ちよく安全に過ごせることに気付き、意識を高く持って活動を行う児童が増えました。4年生と5年生は、環境を守るために活動している人たちの取組を知り、環境問題を身近なものとして捉えながら、自分たちにできることはないか考えることができました。

# 令和4年度 杜の都のエコ・スクール活動報告

学校番号	107	学校名	仙台市立鶴が丘小学校	校長名	石川 智之
------	-----	-----	------------	-----	-------

## 1 取組のテーマ

### 【鶴が丘小学校～わたしたちのまわりの環境を整備しよう～】



## 2 取組の紹介

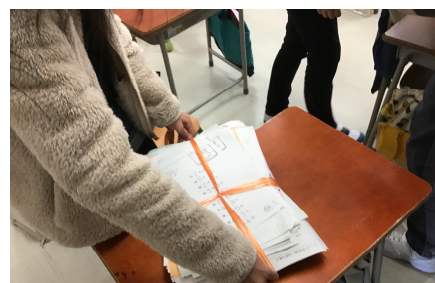
### 地域清掃週間（11月8日～11日）

本校は緑豊かな環境に恵まれ、秋には小学校や周辺の歩道や公園が落ち葉でいっぱいになります。今年は学年ごとに「地域清掃」を行いました。1・2年生は校庭等校地内、3・4年生は鶴が丘一丁目南公園、5・6年生は鶴が丘一丁目公園を中心に落ち葉拾いやごみ拾いを行いました。活動が終わる頃にはとてもきれいになり、持ってきたごみ袋がいっぱいになりました。子供たちからはもっと活動したい、という声も聞かれました。普段自分たちがよく遊んでいる場所に、思いのほかたくさんのごみが落ちていることに気づき、自分たちでもきれいに使っていこうという気持ちが高まりました。



### 環境委員会の古紙回収

鶴が丘小学校では、環境委員会が行っている古紙回収の活動が今年度で4年目を迎え、ますます活動が充実してきました。委員会の活動日に合わせて、月に一度行っています。環境委員会の児童が各クラスの古紙回収ボックスから古紙を集め、種類ごとに仕分けをします。最後に、ひもを使ってまとめて倉庫に運び、作業完了となります。一つ一つ手作業なので時間は掛かりますが、きちんと仕分けができると気持ちがすっきりします。集めた古紙が再利用されることが、地球環境を守ることにつながるという思いを持ち、活動(古紙をひもでまとめる作業)に取り組んでいます。SDGsにつながる活動として、毎月、積極的に委員会活動に取り組み、この意識が皆に広がることを願っています。



## 3 取組の成果（児童生徒の変容）

コロナ禍で、活動がいろいろと制限される中、児童会活動や委員会活動を通じて地球の環境保全を考える機会がありました。学校生活の中で環境を整える活動を行うことで、SDGsを考えるきっかけとなりました。また、「自分の住む地域をきれいにする」という意識の高まりが感じられます。

# 令和4年度 杜の都のエコ・スクール活動報告

学校番号	108	学校名	仙台市立寺岡小学校	校長名	森 直
------	-----	-----	-----------	-----	-----

## 1 取組のテーマ, タイトル

「花・まち大作戦」と4年生の総合的な学習の時間における取組



## 2 取組の紹介

### (1) 学校花壇を通じて花と緑に愛着を持ち続ける街作りを

本校には、校門から昇降口までの間に通称“あいさつ通り”と呼ばれるアスファルトの長い歩道があります。学校花壇はこのあいさつ通りに沿って設置されておりますが、昨年度、PTAや地域の方々のお力を借りながら、長年悩まされてきた砂塵から花壇を守るための大改修を行いました。

この「花・まち大作戦」のプロジェクトは今年度で2年目を迎え、およそ25種類の花を植栽するまでになりました。美化委員会・ボランティア委員会の児童やPTAの方々が花壇の整備や花のお世話に関わり、第57回仙台市緑と花いっぱい花壇コンクールで優秀賞をいただきました。



### (2) 総合的な学習の時間での取組 (第4学年)

4年生は、総合的な学習の時間に、地球環境と私たちの暮らしについて考える学習に取り組んでいます。今年度は、大切な水資源について、外部からお招きした講師の方々のお話に耳を傾けたのち、理科室での実験で、水をきれいにする日本の技術を目の当たりにすることができました。

水をうまく循環させ、持続可能な資源にしていくためには、自然環境全体を守って行くことが大切なことを学びました。



## 3 取組の成果 (児童生徒の変容)

緑化活動や環境学習を通じて、児童はより身の周りや地域へ目を向け問題に取り組むようになりました。また、環境問題が次世代を担う自らの問題であることに気付き、今現実にある様々な環境問題に関心を持つようになったことが何よりの成果だと思います。



# 令和4年度 杜の都のエコ・スクール活動報告

学校番号	109	学校名	仙台市立南中山小学校	校長名	山根 斉
------	-----	-----	------------	-----	------

## 1 取組のタイトル, テーマ 「ど根性ひまわり～小中連携・地域連携の取組～」



## 2 取組の紹介

学校と地域のつながりを深めることを目的として、東日本大震災を乗り越えた『ど根性ひまわり』を南中山中学校区の三校で育てています。この活動をとおして地域にたくさんの笑顔とひまわりの花を咲かせていこうという願いが込められています。



### 『ど根性ひまわり』とは

2011年の夏に宮城県石巻市の「がんばろう石巻」の看板の隅に一輪のひまわりが咲きました。津波によりどこからか流れ着き、津波にも塩害にも負けず咲くそのたくましい姿に勇気をもらった人たちは、そのひまわりを「ど根性ひまわり」と呼ぶことにしたそうです。その種が何世代にもわたって受け継がれています。

## 3 取組の成果

環境委員会の児童を中心にひまわりの種を植えて、夏にはきれいな花を咲かせることができました。また、地域の方々にも協力していただき、今年もたくさんの種を採集することができました。集めた種を袋詰めして保護者や地域の方に配りました。南中山中学校区の三校で栽培したひまわりの種をこれからも受け継いでいきます。また、南中山小学校の児童会では、「たくさんの いいところ見つけ 絆を深める」をスローガンにして、たてわり活動や互いの良いところを見付けてカードを送り合う「学年の本」の活動など、より良い学校を目指して様々な活動に取り組んでいます。児童会の活動や『ど根性ひまわり』の取組を続け、これからも学校や地域を笑顔にしていきたいと思えます。



# 令和4年度 杜の都のエコ・スクール活動報告

学校番号	110	学校名	仙台市立虹の丘小学校	校長名	佐藤 美知子
------	-----	-----	------------	-----	--------

## 1 取組のテーマ

「花いっぱい！笑顔いっぱい！」

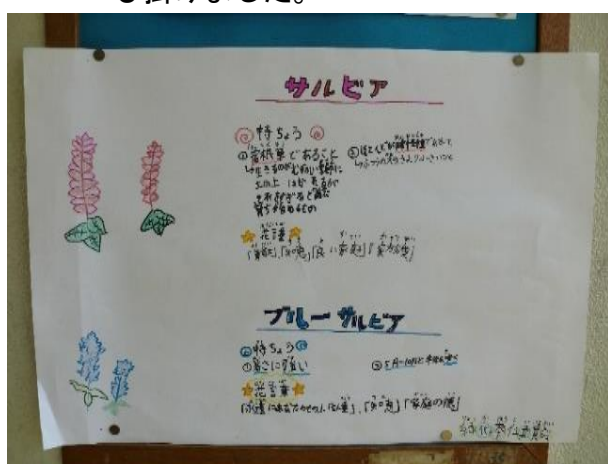


## 2 取組の紹介

### (1) 緑化奉仕委員会の取組から

#### ① 花に関するポスター

- ・様々な花の特徴や花言葉などを調べ、理解を深めました。
- ・花壇の使い方や注意する点を全校に呼び掛けました。



#### ② 花壇やプランターへの花の植え付け

- ・1年間をとおして、季節に合わせて花壇やプランターに花を植え付けました。花の配置は児童が行いました。



### (2) 落ち葉はき

校庭の落ち葉はきをしました。



### (3) 毎日の昼そうじ

丁寧な清掃で、廊下も階段もピカピカ。昇降口もきれいです。冬は日の光で温めたペットボトルの水を使っています。



## 3 取組の成果（児童の変容）

- ・花壇やプランターの前で足をとめて、花を眺めている児童が増え、花の名前を覚えたり、植物に興味を持ったりする児童が増えました。
- ・花を植えることで、皆が笑顔になり、学校が明るい雰囲気になりました。
- ・自分たちの学校を自分たちできれいにする気持ちが高まりました。